

卒業生の声



林業が世の中で
広く知られるような職業にしたい！
県北校 後藤 貴史さん(熊本県出身)

入校した動機は？
豪雨災害による被害が多くなる中で、その原因の一つに山の整備ができていないことと知ったときに森林整備の必要性を感じ、一から学べる環境を求めて入校しました。

良いところは？
本当に何も知らない状態からでも学べ、先生たちの細やかなフォローがあり、林業を学ぶ上で最高の環境だと思います。

林業を学ぶ上で驚いたことは？
危険というイメージがありましたが、だからこそ安全面に対しての配慮が細かいところまでされていてイメージが変わりました。

入校前の事前準備は何か必要？
純粋に山に関心を持っていることですね。自分が林業をする上でどうしていきたいのかイメージすることだと思います。

これから林業を目指される方々へメッセージを！
自然に囲まれながら仕事をすることは本当に気持ちがいいです。自然に直接触れるため、精神的にも良い効果をえてくれる職業だと思います。



地元の林業を支えていきたい！
県南校 塩根 優斗さん(熊本県出身)

入校した動機は？
高校で林業を学ぶことがあり、林業の魅力に触れ、林業の道に進みたいと考えるようになりました。林業の知識や技術を学べる林業大学校の存在を知り、入校しました。

良いところは？
林業の技術や知識だけでなく、様々な資格が取得できるところだと思います。

林業を学ぶ上で驚いたことは？
下刈りに使用する刈払機の刃の種類の多さにびっくりしました。

入校前の事前準備は何か必要？
林業をする上で、車の運転をする機会がとても多いので、車の運転に慣れておいた方が良いと思います。

これから林業を目指される方々へメッセージを！
日本の林業は資源があるけど担い手が少ないという現状があります。一緒に頑張りましょう！



林業は緑豊かな日本を支える
大事な仕事！
県北校 門田 明子さん(京都府出身)

入校した動機は？
友人の林業家のお手伝いをする機会があり、林業の現状や課題を知る中で興味を持ち、林業の技術や知識について深く集中して学べる場所として林業大学校を知り、入校しました。

良いところは？
実践的な技術だけでなく、座学で木の知識や調査、経営計画・補助金など幅広い内容が学べるところです。資格取得、技術や知識習得できた上で、給付金まで支給いただけることもとてもありがたいです。

林業を学ぶ上で驚いたことは？
木育の授業で木の不思議(木がフェンスを飲み込んだり、たくさんの木が一つになったり)について視覚的に学んだときは驚きました。

入校前の事前準備は何か必要？
体力をつけること何か一つでも林業について触れてみることだと思います。

これから林業を目指される方々へメッセージを！
経済的観点からの林業だけでなく、国土保全や人間も自然サイクルの一部であるというような広い視野を持ってください！



林業関係者だけでなく、
皆が豊かな社会を！
県南校 土井 陽平さん(広島県出身)

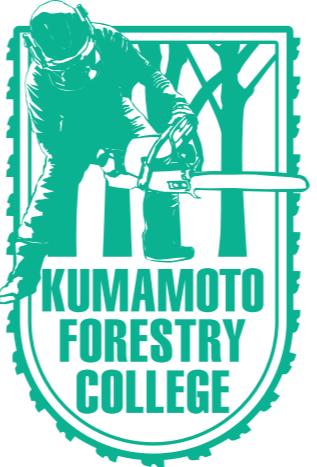
入校した動機は？
国内の木材自給率の低迷や林業の担い手不足などは前々から聞いていましたが、大雨による土砂災害などが深刻化する中で、林業に携わりたいと感じ、入校を決意しました。

良いところは？
林業は木を伐るだけの仕事ではなく、育林・造林・社会学・経済学・地理・地質学など様々な先生から幅広い知識を学べることだと思います。

林業を学ぶ上で驚いたことは？
森林の所有者不明や境界不明が身近な問題であることを実感しました。

入校前の事前準備は何か必要？
私の場合、入校に伴って移住したので引っ越しの大変でした。時間をかけて準備しながら、車や生活費を準備した方が良いです。

これから林業を目指される方々へメッセージを！
決して楽ではない職業で今はまだ発展途上の業界だと思いますが、これからは発展性がある職業だと思います。熟慮してご判断されたら良いと思います。



未来を育てるしごと

くまもと 林業大学校

くまもと林業大学校[長期課程]では、
林業に必要な技術・現場力を身に付けて“即戦力”となる人材を育成します。
実習を多く取り入れたカリキュラムは、未経験者でも卒業後は即戦力となる充実の内容です。
林業を志す仲間たちとともに、林業大学校で学び、林業担い手への道を開きましょう。



実施場所

県北校

熊本県林業研究・研修センター
熊本県熊本市中央区黒髪8丁目222-2



県南校

五木村役場
熊本県球磨郡五木村甲2672-7



令和5年度 [2023年度]

学校案内

長期課程



熊本県農林水産部森林局林業振興課

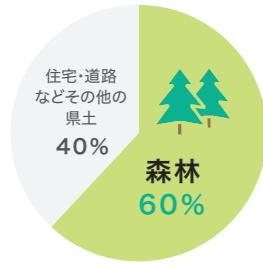
〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6丁目18-1
TEL 096-333-2444 FAX 096-381-8710

知っていますか？
いい森は明るく、緑が多いこと。
そんな森をつくるために学んでみませんか？

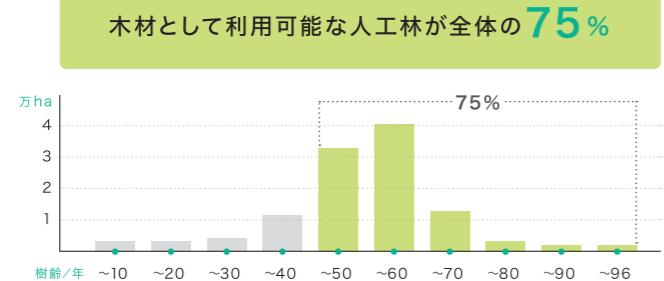
熊本県の森林・林業の現状

熊本県は“小国スギ”や“あやスギ”などを生産する地形的に緩やかな場所の多い県北地域、人吉・球磨をはじめ八代地域や芦北地域など急峻な地形ながらも木材生産の発達した県南地域という特色ある林業が盛んです。

県土の約60%を占める森林



人工林の林齢構成



全国有数の林業県

全国4位の木材産出額
約137億円

全国6位の木材生産量
(輸出量は含まない)
約105万m³

林業担い手の確保・育成のため「くまもと林業大学校」を開校

林業の現場では将来の林業を担う人材を確保・育成することが強く求められています。そこで熊本県では、林業担い手の確保・育成のため、平成31年4月に「くまもと林業大学校」を開校しました。新規就業希望者を対象とした長期課程では、林業に必要な技術と現場力を兼ね備えた即戦力となる人材を育成しています。



長期課程について

期間 | 令和5年(2023年)4月中旬から令和6年(2024年)3月中旬までのうち、200日間(座学50日・実習150日)

選考試験日程

選考種別	募集人員	願書受付期間	選考日	試験場所	合格発表
一般選考	推薦選考	10名程度	令和4年(2022年) 8/29日～9/12日	令和4年(2022年) 10/2日	熊本県内の 指定した場所 (受験票に記載)
	前期	10名程度	令和4年(2022年) 10/24日～11/7日	令和4年(2022年) 11/27日	令和4年(2022年) 10/14金
	後期		一般選考(前期)終了後に定員を満たしていない場合に実施します。 なお、実施する場合は、令和5年(2023年)1月上旬までに熊本県ホームページにて公表することとし、選考日は令和5年(2023年)2月下旬の予定とします。		令和4年(2022年) 12/9金

※学校教育法に定める教育機関ではありませんので、他の大学への2年次編入はできません。

受験資格

くまもと林業大学校の長期課程修了後、熊本県内の森林組合や林業会社等の林業分野(※事務職員ではない)へ就業を志す、心身ともに健康である者で次の全てに該当する者

① [推薦選考の場合] 高等学校を令和3年度(2021年度)に卒業した者、又は令和4年度(2022年度)に卒業見込みの者で、出身(または在学する)高等学校長の推薦がある者

[一般選考の場合] 令和5年(2023年)4月1日現在で、18歳以上50歳以下の者

② 森林組合や林業会社等で林業に従事した経験のない者(林業従事経験が1年未満及び事務職は可。なお、令和5年(2023年)4月1日現在で常用雇用契約を締結していないこと)

③ 普通自動車運転免許証を有するか、又は長期課程開始までに取得予定で、県内の林業現場や指定する集合場所へ自力で通える者

④ 基本的に全てのカリキュラムを受講できる者

費用について

入学金・授業料等

無料

選考試験費用

無料

支給について

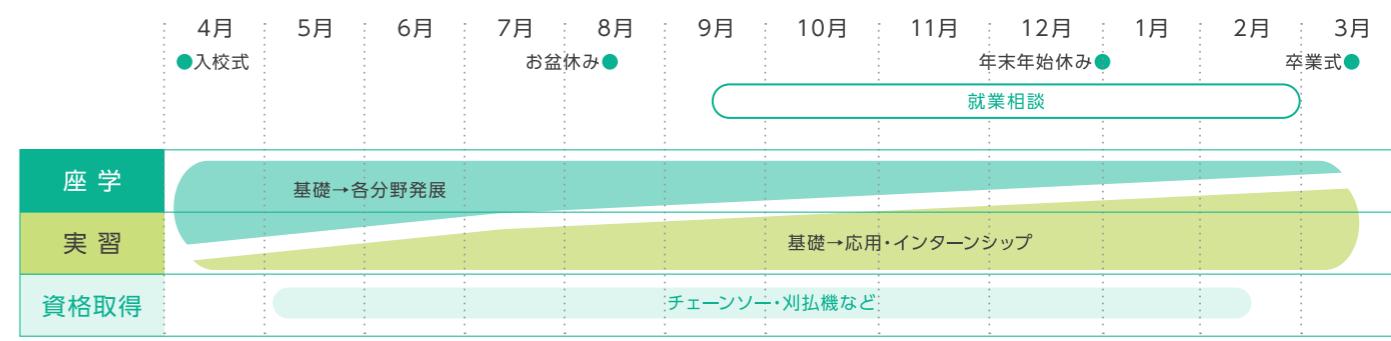
- 作業服や防護服(チェーンソー使用作業時)、防振手袋、ヘルメットなどを1回支給します。
- 研修実施に係る機材等は当方で準備します。
- 研修実施に係る傷害保険料は当方で負担します。
- 研修地までの交通費、昼食等は自己負担とします。
- ※就業準備給付金制度
希望者には、長期課程期間中に月額12万9千円(令和4年2月時点)を支給する制度があります(別途支給要件あり)。ただし、令和5年度(2023年度)予算が議会承認されていることが前提です。

卒業生の主な就業先

- 県内の森林組合や林業会社等

- ※県内の林業事業体情報を提供とともに、ガイダンスを行います。
(希望する就業環境に合う会社等とのマッチングを行います)
※インターンシップによる職場体験や個別面談など
生徒一人一人に合わせた就業を支援します

1年間のイメージ



カリキュラム内容

テーマ	教科	座学日数	実習日数	合計日数
林業基礎	林業入門、森林・林業政策、木の種類と利用、山歩き体験他	4.0	4.0	8.0
林業経営	森林管理(基礎・経営計画・施業地情報)、立木評価、施業プラン(施業提案・コスト分析)、造林補助金制度	3.5	1.5	5.0
調査測量	森林調査(測樹基礎・測量基礎、GPS・GIS、3Dレーザースキャナ、ドローン他)	3.0	3.5	6.5
安全衛生	林業労働安全(基礎)、救急救命(初動処置)、リスクアセスメント、現場での安全対策他	2.25	1.0	3.25
造林・育林	造林・育林(基礎)、種苗・苗畑管理、刈払機操作法他	2.0	18.0	20.0
素材生産	チェーンソー操作法、高性能林業機械、特殊伐採研修、JLCトレーニング研修他	6.5	54.5	61.0
路網	作業道の開設、車両系建設機械運転実習他	0.5	6.5	7.0
木材利用	木材の流通・加工・販売、住宅と木材、製材施設等の現地研修他	2.0	4.0	6.0
特用林産	椎茸栽培、筍栽培、炭焼き	1.5	3.0	4.5
森林保護	森林病虫害	1.0	1.5	2.5
就業体験	インターンシップ		30.0	30.0
能力開発	コミュニケーション能力開発、グループワーク、先進地視察研修他	2.0	4.5	6.5
山村魅力	山の魅力体験、移住・定住、田舎暮らし経験	0.5	3.5	4.0
総合講義	【長期課程】受講における心得、作文及び試験、就業相談他	5.25		5.25

小計 34.0 135.5 169.5

講習・資格名称	座学日数	実習日数	合計日数	講習・資格名称	座学日数	実習日数	合計日数
①普通救命講習	0.5	0.5	1.0	⑩玉掛け技能講習	2.0	1.0	3.0
②刈払機取扱作業者安全衛生教育	0.5	0.5	1.0	⑪車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積込み用及び掘削用)	2.0	3.0	5.0
③チェーンソーを用いる伐木の業務特別教育	1.5	1.5	3.0	⑫不整地運搬車運転技能講習	1.0	1.0	2.0
④走行集材機械 ⑤簡易架線 ⑥伐木機械の運転業務特別教育	3.0	3.0	6.0	⑬狩猟免許(わな)	1.0	1.0	2.0
⑦機械集材装置の運転の業務に係る特別教育	1.0	1.0	2.0	⑭ロープ高所作業特別教育	0.5	0.5	1.0
⑧荷役運搬機械等によるはい作業従事者に対する安全教育	1.0	1.0	2.0	⑯フルハーネス型墜落防止用器具を用いて行う作業に係る特別教育	0.5	0.5	1.0
⑨小型移動式クレーン運転技能講習	2.0	1.0	3.0				

小計 16.0 14.5 30.5

座学日数	実習日数	合計日数
50.0	150.0	200.0

※授業は毎週月曜日から金曜日までの午前9時から午後4時までを基本とします。
ただし、授業内容によっては集合や終了の時間が異なる場合もあります。

